

議会報

ぎかいほう

第147号

平成26年5月

編集・発行 長南町議会広報特別委員会

〒297-0192 千葉県長生郡長南町長南2110 TEL 0475-46-3390 (議会事務局)

平成26年度入学式

胸躍る 入学式

(長南中学校)

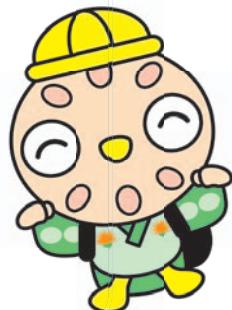


第1回臨時議会

- 専決処分の承認 2

第1回定例議会

- 平成26年度各会計当初予算など22議案を可決 3
- 条例の制定・一部改正 6
- 平成25年度補正予算 7
- 人事案件 7
- 一般質問 8~13
- 議会閉会中の継続調査 13



第1回臨時議会

常任委員会委員等を改選する

臨時議会が2月5日に招集され、各常任委員会委員、議会運営委員会委員及び行政委員会の委員等の議員補欠選挙に伴う改選を行い、会期1日をもつて閉会しました。

専決処分の承認

補正予算

答

問 開票所の暖房器具リースについて伺います。

質疑(要旨)

開票所として、長南町農村環境改善センターの多目的ホールを使用しました。暖房器具の点検を行っておりましたが、選挙前日に故障しましたので、急きよ暖房器具リースして対応しました。

●一般会計(第4号)
188万2千円を増額

前年度繰越金を歳入とし、歳出では、総務費において長南町議会議員補欠選挙に関する経費を補正するもので、補正後の総額は43億2539万5千円です。

		総務常任委員会		産業建設常任委員会	教育民生常任委員会
松崎 勲	○小幡安信	○板倉正勝	○丸 敏光	○仁茂田健一	○大倉正幸
古市善輝	石井正己	林 義博	吉野明夫	左島なか	島なか
松崎剛忠	左一郎	委員長 委員 丸敏光	副委員長 委員 石井正己	委員長 委員 板倉正勝	副委員長 委員 大倉正幸

議会運営委員会委員

—6人を選任—

議会運営委員会は、議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項、議案、陳情等を調査を行い、議案、陳情等を審査します。

委員長 委員 丸敏光	加藤喜男
委員長 委員 石井正己	板倉正勝

平成26年 長南町議会第1回臨時会提出議案等 議決結果

議案番号	件名	議決結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて (平成25年度長南町一般会計補正予算(第4号)について)	承認

平成26年度予算は、基本計画・実施計画等との整合を基本とした持続的な行政運営を念頭に置き、編成されました。その内容は、防災行政無線デジタル化工事をはじめ、介護給付費や医療費に対する経費、地籍調査事業、道路橋・トンネルなどの総点検事



一般会計予算

39億8700万円 〈前年度比1.2%増〉

業、合併60周年記念事業、教育施設整備基金への積み立てなどが主な事業となっています。

平成26年度当初予算をはじめ平成25年度の補正予算、条例の制定・一部改正など22議案を審議しました。また、14日に人事案件1件が追加提案され、審議しました。なお、平成26年度一般会計予算については、内容が複雑多岐にわたるため、予算特別委員会を設置し、詳細な審査を行いました。審議の結果、全議案原案のとおり可決しました。また、一般質問は8人の議員が行い、議論が展開されました。

平成26年度各会計当初予算など

22議案を可決

第1回定例議会

平成26年第1回定例議会は、3月4日から3月14日までの11日間の会期で開かれました。

平成26年度当初予算をはじめ平成25年度の補正予算、条例の制定・一部改正など22議案を審議しました。

また、14日に人事案件1件が追加提案され、審議しました。なお、平成26年度一般会計予算については、内容が複雑多岐にわたるため、予算特別委員会を設置し、詳細な審査を行いました。審議の結果、全議案原案のとおり可決しました。

問 小学校統合による校舎等の設計について伺います。

答 設計内容、方法については、現在のところ決まっておりません。今後協議して決定します。

一般会計における質疑(抜粋)

問 小学校統合による校舎等の設計について伺います。

答 老人クラブの活動によつて元気に過ごすことができるということもあるので、今後、実態をよく見た中で検討させてください。

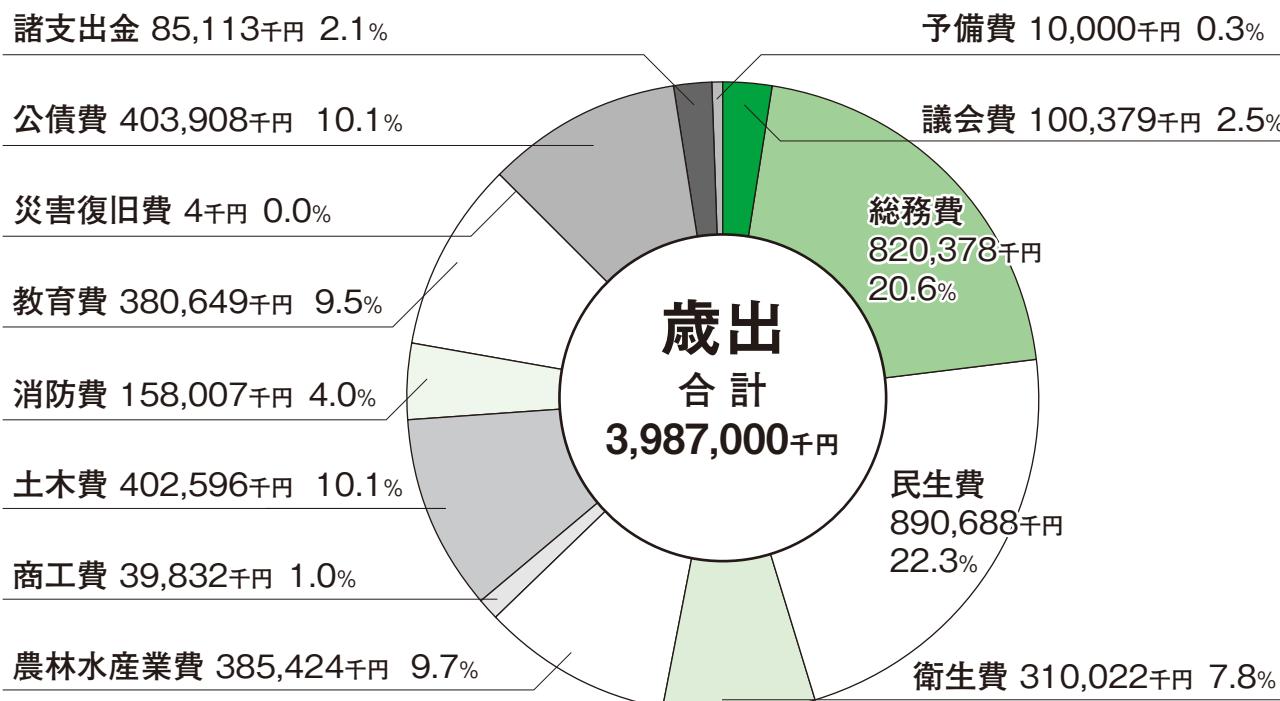
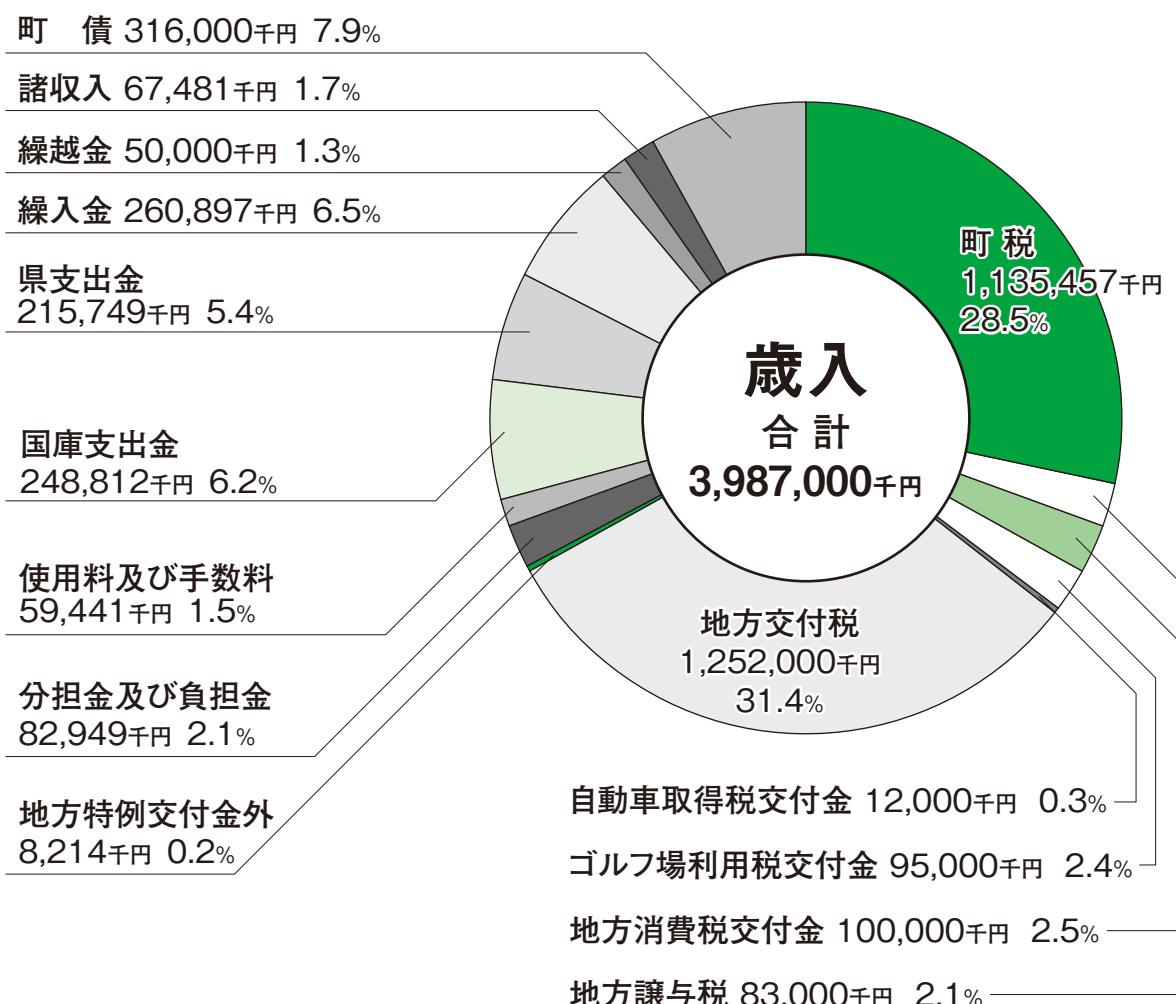
会計別当初予算の内訳			
会計	平成26年度予算額(千円)	伸率(%)	
一般会計	3,987,000	1.2	
特別会計	国民健康保険	1,200,000	△3.1
	後期高齢者医療	97,000	5.4
	介護保険	1,062,200	0.9
	笠森靈園事業	55,100	△3.2
	農業集落排水事業	216,400	0.9
企業会計	ガス事業 収益的収入	693,647	6.0
	収益的支出	688,418	4.7
	資本的収入	60,596	25.8
	資本的支出	231,246	30.4

平成26年 長南町議会第1回定例会提出議案等 議決結果

議案番号	件 名	議決結果
議案第1号	長南町職員の再任用に関する条例の制定について	原案可決
議案第2号	長南町使用料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第3号	長南町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第4号	長南町ガス供給条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第5号	長南町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第6号	字の区域の変更について	原案可決
議案第7号	長南町道路線の廃止について	原案可決
議案第8号	長南町道路線の変更について	原案可決
議案第9号	長南町道路線の認定について	原案可決
議案第10号	平成25年度長南町一般会計補正予算（第5号）について	原案可決
議案第11号	平成25年度長南町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）について	原案可決
議案第12号	平成25年度長南町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第13号	平成25年度長南町介護保険特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
議案第14号	平成25年度長南町笠森靈園事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第15号	平成25年度長南町農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
議案第16号	平成26年度長南町一般会計予算について	原案可決
議案第17号	平成26年度長南町国民健康保険特別会計予算について	原案可決
議案第18号	平成26年度長南町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案第19号	平成26年度長南町介護保険特別会計予算について	原案可決
議案第20号	平成26年度長南町笠森靈園事業特別会計予算について	原案可決
議案第21号	平成26年度長南町農業集落排水事業特別会計予算について	原案可決
議案第22号	平成26年度長南町ガス事業会計予算について	原案可決
発議第1号	長南町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
同意第1号	副町長の選任につき同意を求めることについて	同意

一般会計予算状況

39億8,700万円



(7) ちようなんまち議会報 H26.5.

答

⑦ ちようなんまち議会報 H26.5.
問 子ども子育て支援事業の内容について伺います。
答 子ども子育て支援事業が、平成27年度から

平成25年度 補正予算

一般会計（第5号）

1722万7千円を増額

事務事業の執行にかかる精算及び2月の降雪処理に要した災害復旧費の追加などを主に補正するもので、補正後の総額は43億4262万2千円です。

質疑（要旨）

問 除雪に関する経費が補正されているが、除雪マニュアル等が作成されたり、道路沿いの竹を事前に伐採できないか伺います。

答 除雪に関するマニュアルについて、除雪する機械もありませんので作成していません。事前に伐採することについては、景観を守るという考え方からも地元の方に協力をお願いしたい。

実施されるため、その準備にかかる経費を今回補正するもので、全額平成26年度へ繰越し、実施されます。

国民健康保険特別会計（第4号）

4433万4千円を減額

保険給付費及び諸支出金の精算などを主に補正するもので、補正後の総額は12億1769万2千円です。

後期高齢者医療特別会計（第2号）

316万6千円を増額

決算を見込む中で保険料及び広域連合への納付金の増額などを主に補正するもので、補正後の総額は9748万5千円です。

質疑（要旨）

問 持ち主が所在不明である墓所の処理方法について伺います。

答 通常は墓石を撤去し、更地にして返還していただきますが、10年以上滯納があり、持ち主が所在不明である墓地は、町が費用を負担して墓石を撤去し更地にして再度販売しています。撤去した墓石については、産業廃棄物として処理されます。

笠森靈園事業特別会計（第2号）

364万8千円を増額

人件費の精算による減額、財政調整基金積立金の増額補正、歳入では前年度繰越金の増額などを主に補正するもので、補正後の総額は6339万円です。

道路線の変更

圈央道建設に伴い代替え道路としての5路線について、新たに認定するものです。

発議案

『道路線の認定』
圈央道建設に伴い代替え道路としての5路線について、新たに認定するものです。

副町長の任命同意

平成26年3月31日任期満了となる葛岡郁男氏の後任として麻生由雄氏を選任したい旨の提案があり、適任と認め同意しました。

発議案

『長南町議会会議規則の一部を改正する規則』の制定について

全員賛成で可決

（加藤喜男、板倉正勝、丸敏光、大倉正幸 議員提出）

一般質問の方について、平成24年2月定例議会まで試行的に「一問一答」方式で行ってきました。これについて規則の改正を行い、平成26年6月議会から本実施するもので

人事案件



答 年となっています。

問 任期について伺います。

質疑（要旨）

氏名
麻生由雄 あそう よしお
住所
長南町小沢

—

吉野明夫議員

般質問

問

大倉正幸議員

東京オリンピック開催中の観光客の取り込みについて

東京オリンピックに向けて施設の貸し出しについて

問

2020年の東京オリンピック開催時に町内のスポーツ施設を外国人選手に練習場として貸し出し出来ないか伺います。

問

オリンピック期間中は多数の観戦者が集まりますが、あるシンクタンクの試算では千葉県の経済波及効果は201億円だそうです。観光客を本町に取り込む方策を考えるべきだと思いますが、町の考えを伺います。

答 教育課長

国際規格に準拠していない

オリンピックの競技場、練習場所、用具については、国際競技連盟の規定に合っていない

なければなりません。本町は国際規格に準拠した施設を持ち合わせていないので、活用出来ません。

近隣の市町村とタイアップして考えます

答 事業課長

TOKYO OLYMPIC 2020

長生郡市の観光協会で長生郡市観光連盟を作っています。ほかに市原市を中心に10市町で構成する中房総観光推進ネットワーク協議会というのも結成されています。その他各種団体が開催するイベントにも参加して広範囲にPRしていきます。

町内の観光看板も日本語のほかに外国語表示を入れていきます。

今後とも意を用いる

答 町長

区長から町に対する要望、町議会での一般質問や要望、町の総合計画に基づく事業の推進等、手段はいろいろあるが、今後とも意を用いてまいります。

いつでも議論を

答 町長

議会の方からの案件につき執行部にテーブルについてほしいといつていていただければ、いつでもそういう場に出席しし議論させていただきます。

問 民意の反映手段は議員の補欠選挙中に町民の方々から、いろいろな要望をいただきましたが、議員には執行権があります。ですから町民の要望はせん。ですから町長は民長さんにお願いするしかないので。そこで、町長は民意の反映手段をどの様に考えているのか伺います。

議会からの要請でも話し合いの場を

問 行政からの提案を待っているだけでは、町の行政は遅れるばかりです。議会の方からも、こういう案件について執行部と話し合いたいと申し込んだ場合、話し合いの場を持つていただけるか伺います。



▲議場の様子

⑨ ちようなんまち議会報 H26.5.

問 本府舎が42年経過し老朽化が著しいこと、防災の拠点施設としての機能を持たせる必要があること、などから今後は新

答 町長 あらゆる角度から検討していきます

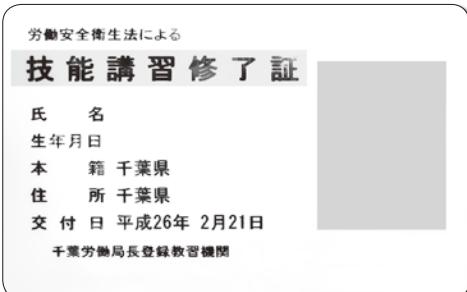
耐震診断結果の対応について



▲圏央道出入り口に設置された観光看板

問 平成24年3月定例会において、本府舎、公民館の耐震診断結果の対応について、当時の町長に考えを伺いましたが、町長の考えを伺います。

答 町長 町の財源が厳しい中、各課で必要とする資格を職員が取得することにより、職員の意識が変わり、委託業務の減少・業務の迅速化等が図られます。職員・住民一體町を造りあげるには必要と思っています。



▲技能講習修了証

答 町長 現在採用時においては、一般職と専門職に分けて試験を実施しており、専門職は有資格者、一般職は履歴調書で有資格者を判断し、必要とする課へ配属することにしています。今後は資格を必要とする課については、有資格者を増やすことによって、業務の遂行がスムーズにいくことにあると思うので、資格を取らせて行きたいと思つてい

職員の資格取得について

仁茂田 健一 議員

築、改築、公民館との複合施設等、あらゆる角度から検討していきたいと考えています。時期に關しては、財政状況を踏まえた中、統合小学校の

建設を優先していきたいと考えますが、府舎建設についても財政計画を立て財源の確保に向けて、しっかりと取り組んでいきたいと考えます。

取得させていく

答 町長

現在採用時においては、一

問 町の行政運営について伺います。町長の施政方針を聞き、また、平成26年度の3か年計画を見た中で、長南町は課題が山積しているが、町長は何を優先課題として考えているのか伺います。

行政運営について

左

教育問題について

郎議員

問 小中一貫教育の移行についてですが、昨年小学校の統合問題で4小学校を2校にさらに2校を1校に統合するとの答申が出されました。平野町長になり4

校を1校に統合し、小中一貫教育に移行することになります。このことについて住民または子ども達にどのように説明するのか伺います。

小学校統合を最優先

答 町長

行政運営にあたつての最優先は、と言ふことです。が町の課題は、さまざま課題があります。私が最優先課題として位置付けておりますのは、

何と言つても小学校の統合を速やかに実現することです。小学校教育の意義を十分踏まえた中で平成29年4月に統合校の開校を目指してまいりました

説明会を行います

答 町長

統合問題については、短期間に統合を2回行うと、子ども達への負担、教育環境を変えることが望ましいかどうか

ということも考慮しますと、一気に1校にした方が良いという考え方で今後、皆さんのご理解をいただいて郷土を愛する気持ちに配慮しながら、きめ細かな対応をしてまいり

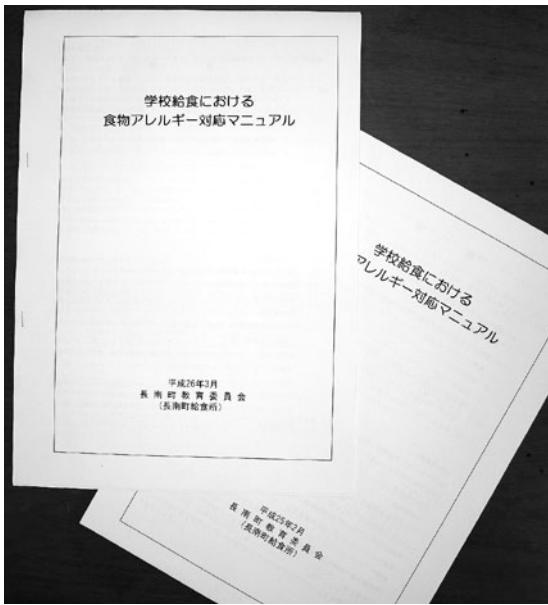
たいと思います。そこで広報やホームページ住民説明会等を準備しているところです。



▲3月に行われた学校統合説明会

答 企画財政室長

学校建設に当たり財源が厳しい中、財源はどうに考えているのか。
国の負担金、起債、積立金を考えています。



▲給食所のアレルギー対応マニュアル

問

本町での小・中学校の児童・生徒の学校給食におけるアレルギー対応マニュアル等の策定について現状と取り組みについて伺います。

学校給食におけるアレルギー対策について

答 教育長

食物アレルギーの児童・生徒は、町全体で9名です。給食での対応が必要な児童・生徒は7名。発症時の薬を持っている子どもが1名です。給食で対応できない子ども1名は、弁当持参でお願いしています。主なアレルギー源は卵、

対応マニュアルを策定済み

丸島なか議員

乳製品で、かゆみやじんましなど軽微なものです。平成23年4月に、アレルギー対応マニュアルを作成しました。

糖尿病の予防対策について

問

我が町の糖尿病予防対策の現状と課題について、また、人工透析の1人当たりの国保の負担額について伺います。

早期発見、早期治療を目指しています

答 町長

全教職員が研修を受けており、さらに養護教諭はエピペン投与研修も受けています。なお、エピペン投与が必要な生徒が在籍する場合は、学級担任・管理職もエピペン投与研修を実施してもらいます。緊急時対応マニュアルが整備されており、関係機関も、消防署を含め連携体制がとられています。

答 教育課長

答 教育課長

検診により、糖尿病の重症化を予防すれば

患者に喜ばれ医療費適正化にも繋がり保険税も値上げしないで済みますが、課題と対応を伺います。

⑪ ちょうなんまち議会報 H26. 5.

答 稅務住民室長

集団検診の受診率は36%で
す。受診率を上げる為、啓
発・特定健診の案内の郵送、
電話案内等を行っています。

セパト（診療報酬明細）活用について

問 レセプトを分析するデータヘルスを導入して、医療費の適正化に効果を発揮すれば、国民健康保険の

加藤 喜男 議員

職員について

財政にもメリットとなると思
いますが、導入について考
えを伺います。

動向を見ながら検討

セプトを利用しようという取り組みについては、費用対効果、各保険者の動向を見る中で検討します。

職員数は適正と考え
ている

①本町と類似する団体は全国で92団体あり、本町は由位置であり、適正と考えてい
る。②職員の採用は、千葉県

定員適正化計画

【第4次】定員適正化計画

各年4月1日現在　単位：人

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
計画職員数	145	144	140	140	133	132	124	125	116	115

少子化対策について

問 えることとも、少子化の要因の一つである。カップル誕生の仲介の労を取ってくれた人に、報償金などを差し上げる「誰でも仲人」制度を考えてみてはどうか。②一般会計予算の1%を充当している自治体もある。一人10万円の出産祝金の見直しをしてはどうか。③小さなお子さんを持つお母さん方を招いて、町長自ら色々な意見をくみ上げてはどうか。

対応策をじっくり
検討していきたい

答 町 長

①少子化の対応策をじつくり検討させていただきたい。
②町の少子化対策に取り組む姿勢というものとして、特に第3子以降のお子さん誕生に際して、お祝金を増額することはそれなりの意義があると思っている。財政状況を見ながらまた検討していきたい。
③子育てに向けての意見をいろいろお聞きすることは非常にいいことだと思っているので、そういう機会を持てるかどうか検討してみたいと思う。また、いろいろな方の意見を聞くということはしていきたいと思っている。



小幡安信議員

新年度予算について

予算の大枠は出来ていて、変える事も難しかったとは思いますが、その中であえて町長の意向を盛り込んだ部分があるとすれば、どの部分なのかお聞きしたい。

最優先は小学校の総合問題である

答 町長

町の基本計画、総合計画等に基づいて事業を実施していくという基本的な考え方であり、今回もそのように編成されている。その中で小学校統合問題で教育施設整備基金に積立金を計上した。

町の情報発信について

問

12月議会で制定した各種団体、民間協力機関との協定は順調に結べてあるか。

町のホームページでそれなりに発信はされていると思っている。今後の発信力強化についても、ほかの例も参考にしながら充実してまいりたい。

答 町長

より良い発信方法、発信内容があれば取り入れていきたい

長南町見守りネットワーク条例について

問

町のイノシシ対策の状況はどうなっているか。

町に活性化の流れを起こし、上昇気流を産み出すためには多くの町民の



3事業者と提携

答 町長

2月の広報配布時に「みんなでふれあいライフ」を毎戸配布し、民生委員会や介護サービス事業者等の会議において理解と協力をお願いしている。協定の締結については随時お願いしているところであり、今3事業者と締結している。

答 町長

免許取得の補助金は前向きに検討

町の鳥獣被害防止協議会を中心駆除と防護の両面で各対策に取り組んでいる。現在の捕獲数は207頭で前年の

ことは前向きに検討している。イノシシ対策に協力し、従事理販売は施設の運営、販路等課題も多く、近隣の自治体と協議の場を持ちながら検討していきたい。

板倉正勝議員

役場組織の見直しについて

問

前藤見町長の時にも一般質問させていただきましたが、今後、大課制の見直しの考えがあるかどうかについて伺います。今の職員の体制は、災害時などは事業課の課長が迅速に指揮を執り、職員を指導するなど良い体制だと思います。しかし、

なことをしていただきたいと考

えます。今後、平野町長において考えていく中、この大課制についての組織編成をどのようにしていこうと考えているのか伺います。

答 町長

平成27年度には大課制を廃止し、組織体制の見直しを行う

答 町長

茂原市などと比較した場合、長南町は職員の人数も少ないので、大課制ではなく各室長が責任を持つて、住民の要望

もとと思うがどうなっているか。

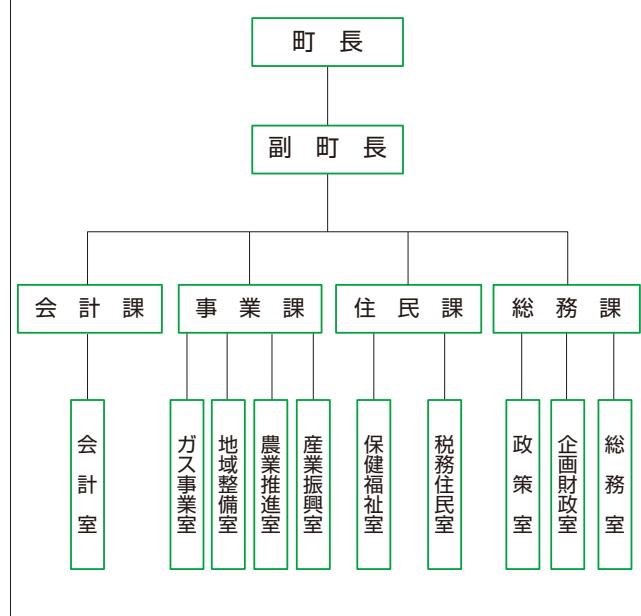
現在の大課制につきましては、第4次行政改革の一環として平成22年度に導入してい

(13) ちようなんまち議会報 H26. 5.

きくなることから、横の連携強化が図られ、大きな事業やイベント時に応援協力体制を敷くことが可能である。そういったメリットがあるものの、受け持つ分野が広範囲にわたるため、担当がいないことによる事務の停滞、責任の所在の不明確な側面があるといわれております。そういったことから、町の課題に即応できるよう、また、住民の皆さんにわかりやすく、サービスが行きわたるような組織といふものを考えていました。した

がつて27年度に大課制を廃止する方向で、今後組織体制の見直しを行いたいと考えています。また、災害時の初動体制については、災害時の最終マニュアルを整備し、職員を管理し指導育成をする。そういうのが直接下位に行き届くような組織づくりをしていかないと業務遂行も滞ってしまうのではないかと、そのような心配もしておりますので、思い切って進めて行こうと考えています。

現在の役場組織図



閉会中の継続調査報告書（要約）

産業振興策に関する調査研究

総務常任委員長 板倉正勝

平成25年11月20日～21日の2日間、総務、産業建設、教育民生の常任委員会合同による議会閉会中の継続調査のため、群馬県甘楽町を視察いたしました。

平成25年4月に首都圏

中央連絡道の茂原長南インター交換が供用開始となりましたので、これを契機に町の活性化や、土地利用のあり方などをテーマに研修してまいりました。

甘楽町活性化の交流拠点である、財団法人甘楽町都市農村交流協会が運営する、甘楽ふるさと館のクラブハウス内で研修を受けました。甘楽ふるさと館は平成12年4月に「ふるさと農園」をオープンし、区画数は大小合わせて148で、現在143区画が利用されています。この高い利用率は東京都北区と友好都市交流協定を締結したことが大きな要因です。本町も圏央道の供用開始により、東京都や神奈川県との所用時間が格段に短縮されましたので、不

耕作地の土地利用のあり方や、交流人口の増加対策の一つの施策であると感じた次第です。また、財団法人甘楽町都市農村交流協会は、「道の駅甘楽」も運営しておりますので、次に道の駅を視察いたしました。想定より売り上げが多いため、現在増築工事中でしたので売り場面積は手狭ですが、多くの利用客が訪れておりました。販売品は、町の特産物、農産加工品、民芸品や地酒ですが、その他に姉妹都市イタリアのチエルタルド市直輸入のワインやオリーブオイルなども販売していました。特にワインの売れ行きが好調で、今年は昨年の4割増の輸入をしたとの事でした。

道の駅といえば地元の生産物販売との既成概念にとらわれがちですが、新たな認識を得ることができました。

長南町は活性化や農地の保全が大きな課題ですので、この視察研修で学んだことを、今後の町発展のために生かしてまいります。



▲甘楽町にて調査を実施



議会を傍聴してみませんか

傍聴の手続きは、受付簿に住所、氏名などを記入するだけです。

町議会では、皆さん的生活に密着した問題が審議されますので、あなたも議会の傍聴にぜひお越しください。(第1回定例会傍聴者数は、延べ17人でした。)

平成26年第2回定例議会 は、6月に開会されます。

日程等の詳しいことは、
議会事務局(46-3390)
へお尋ねください。

皆さんへの声を町政に

議会では、町民の皆さんのご意見やご要望を町政に反映させたいと考えています。

議会に関するご意見や議会報を読んで感じたことをお寄せください。

お待ちしています。

次回の議会報は、平成26年8月発行予定です。

TEI 0475-46-3390

ΤΗΕ 0475-46-8890
ΕΛΥ 0475-46-1214

e-mail: gikai@town.shonan.ghiba.jp

長南町議会

議會活動日誌

平成26年

- 2 / 5 第1回臨時議会
2 / 10 第1回長生都市広域市町村圏組合議会定例会(12日、25日)
2 / 18 議会全員協議会
2 / 19 千葉県町村議会議長会定例会
2 / 21 九十九里地域水道企業団理事会
2 / 24 議会運営委員会
3 / 4 第1回定例議会(～3/14)
3 / 11 長南中学校卒業式
3 / 18 各小学校卒業式
3 / 25 保育所卒園式
4 / 2 保育所入園式
4 / 8 各小学校入学式
4 / 9 長南中学校入学式
4 / 11 議会広報特別委員会
4 / 18 議会広報特別委員会

図書カードが
当たります!

3つの答えの中から正しいものを
選びハガキに書いてお送りください
「議会報」を読めば分かります

クイズ No.83

問1 平成26年度長南町一般会計予算と特別

会計の総額はいくらですか。

問2 平成26年第1回定例会で、何人の議員が一般質問を行いましたか。

問3	道 路 線 の 認 定 路 線 は 何 路 線 で す か
C、B、A、3路線	C、8人
5路線	7人

ハガキに議会報の番号、答えた記号(例、問1=A、
住所、氏名、年齢、電話番号、職業(学校名)を記
のうえ応募して下さい。また議会報についてのご
意見やご希望などを書き添えてください。全問正解
者の中から、抽選で7人の方に図書カードをプレゼ
ントします。

あて先
〒2997-10192
長南町長南2110番地
長南町議会事務局
(当日消印有効)
締め切り=平成26年5月31日

前回の全問正解者数は、
17人で正解は問1=A、
問2=C、問3=Bでした。
当選者の発表は、図書
カードの発送をもってか
えさせていただきます。

はかきの応募数も増えてしまいりました。「見やすい・わかりやすい・読みやすい」をモットーに専念いたしますので、今まで以上にご愛読いただきますようお願いいたします。

(松崎剛忠)

さて、3月4日から14日まで平野町長のもと定例議会が開催され、初めての予算議会となり、全議案が可決され、平成26年度も順調に平野町政がスタートしました。皆様には町政に関心を持っていたいただき、また、議会報も楽しみにしていただきたいと思います。クイズでは徐々に、

この議会報が皆様方に届くのは、5月の行楽シーズン真只中と存じますが、今年は45年ぶりと云われる大雪に2度も見舞われ、改めて雪国の除雪が大変だということを実感いたしました。本町でも想定外の大雪で農家の方をはじめ、多くの方が被害にあわれました。心からお見舞い申し上げます。

編集後記